

# Lady Go!!

第 17 号 2022

## \*.\*.\* 第 2 回 研修会の報告 \*.\*.\*

令和 4 年 2 月 13 日 マナーコンサルタント『ことは理』代表 柘谷真澄先生を講師にお招きし、「あなたの笑顔、届いていますか?~表情トレーニングで手に入れる HAPPY LIFE~」をテーマに、オンライン研修会を開催しました。

第一印象といいますが、私たちは約 90%を視覚・聴覚の非言語情報から（言語情報は 7%）、わずか 0.5 秒で判断したり、されたりしているようです。また、コロナ禍のマスク越しでは、口元の笑顔だけでは伝わらず、より素敵な笑顔が求められます。そのためのトレーニングとして、表情筋のマッサージ等があり、画面越しではありますが、柘谷先生の明るい表情・声に、リラックスして、実技にも取り組めたと思います。

最近では、様々な研修会で医療現場でのコミュニケーションの大切さが言われています。笑顔やマナーを、PT として必要な技術の 1 つとして身に着けることで、患者さんが気持ちよく、前向きに治療に取り組める時間を提供できるのではないのでしょうか。そして自分自身も楽しく、仕事を続けていけたらいいですね!

作り笑顔  
OK!



愛情 笑顔	口角だけを上げる（相手の話をきくとき・スタンバイしているとき）
ほほえみ 笑顔	上の歯 8 本見せる（お互い話をしているとき）*目元も笑って見える
最高の 笑顔	一番の良い笑顔（印象づけるとき・あいさつするとき）

部員：梅田美和

## \*.\*.\* 育児休暇 体験記 \*.\*.\*

福井赤十字病院の奥屋です。昨年、第一子が誕生し、1 か月間の育児休業を取得しました。

まず、早く育休を取得させていただいた職場・上司に感謝しています。実際には、「男だけど育休とってもいいのかな…」「なにか思われるんじゃないかな…」など不安な気持ちが多々あったことも事実です。

しかしながら、新生児のかけがえのない時期に、妻と子にじっくりと寄り添えたことで得たものは多く、今は育休をとって心から良かったと思っていますし、男性が育休をとることが”普通”になってほしいと思います。

今回は、そんな奥屋PTにインタビュー!

### ★育休取得前★

妊娠が分かってから、育休をとった職場の先輩の話聞き、妻の後押しもあり、育休をとることを決断!

課長・直属の上司には、育休取得の思いを伝え、相談。

2~3 か月前に、正式な日程を報告。

### ★いざ、育休!★

里帰りが終わり、3 人の生活が始まるタイミングで育休へ。

毎日、朝から夜まで、家事全般をこなし…、育児は…おむつ替えや沐浴。

日々、妻から叱咤激励をされながら、少しずつ慣れていきました。



### ★仕事復帰した今…★

育休の期間は、先輩にならって 1 か月。新生児育児は過酷な戦場のように感じ、妻のサポートのためには、もう少し長期が必要だったかな?

妻や子のことを思い、『働く』意味を実感し、これまで以上に、集中して仕事に励んでいます!!

来年度より、部長：宮本祐美子 副部長：小林恵美の新体制となります  
今後とも、ワークライフバランス部をよろしくお願ひいたします!